

一般質問

一般質問の記事は、
各議員が書いています

災害時の車中泊

坂本 隆司 議員

避難者への対応について

―熊本地震から学ぶこと―

議員 車中泊は被災状況にもよりますが、体育館や公民館に比べると車中泊はプライバシーが守られ簡単に移動ができ、広い車であれば騒がしい子どもやペットと他人に気兼ねなく生活ができます。これからは車中泊避難が増えてくると思われますが今後の対応は。

危機管理監 車中泊は大変危険なエコノミークラス症候群の発症や排気ガス吸入等の危険性がありますので、できるだけ車中泊は行わないように広報していきたいと思いますが、車中泊が確認された場合は、車中泊者の居場所を把握し、飲料水等の物資提供や、救護班、健康相談等に対応できるように検討していきたいと思っています。

議員 車中泊者は簡単に移動できることから、避難所にて食事の提供だけ



▲災害時の車中泊避難者への対応を

掲載以外の質問項目
◆龍ヶ崎市の文化財と歴史資料について

第4回定例会では3つの常任委員会が開催されました。
本会議におけるそれぞれの委員長報告の一部を掲載します。

総務

龍ヶ崎市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例についてほか、議案6件について審査しました。

第2次ふるさと龍ヶ崎戦略プランについて

「自然環境の保全と活用の項目で、数値目標が設定されていないことについてお聞きします」との質疑に対し、「自然環境の保全と活用につきましては、都市計画マスタープラン2017の中でも明記し、景観行政団体への移行を考えております。具体的な施策につきましては、例えば牛久沼の水質改善などの目標設定なども含めまして、現在策定中の環境基本計画の中で検討してまいります」との答弁がありました。また、「キャッチフレーズ『人が元氣 まちも元氣 自慢したくなるふるさと 龍ヶ崎』を横断幕にして市役所や駅の正面に掲示するなど、アピールを工夫し、市民にキャッチフレーズのようなまちにしていくぞと思わせていく努力をしてください」との意見があり、賛成多数で了承しました。

文教福祉

龍ヶ崎市国民健康保険税条例の一部を改正する条例についてほか、議案7件、報告2件、請願3件について審査しました。

平成28年度龍ヶ崎市一般会計補正予算(第3号)の所管事項、総合運動公園リニューアル事業について

「バックスタンドの使用した大会ではお客さんも多いので、既存のトイレでは足りないと思います。そういった状況は年間何日ありますか」との質疑に対し、「バックスタンドの供用開始からJFLの大会が2回、小中学校の陸上記録会など年間数十日あります」との答弁がありました。また、「フィールドができてから小中学校の競技会が開かれています。トイレが足りない状況はありましたか」との質疑に対し、「関係者からそのようなご意見は伺っていません」との答弁があり、さらに、「仮設トイレで対応できるのではないのでしょうか。この建設工事について反対します」との意見があり、賛成少数で否決しました。

環境生活

龍ヶ崎市農業委員会の委員及び龍ヶ崎市農地利用最適化推進委員の定数を定める条例についてほか、議案6件、報告1件、陳情1件について審査しました。

平成28年度龍ヶ崎市一般会計補正予算(第3号)の所管事項、公共交通対策費について

「県南地域公共交通確保対策協議会への龍ヶ崎市、牛久市、稲敷市、阿見町、美浦村における広域路線バスの3路線4往復の実証運行に関する費用負担ですが、事業の経緯経過を伺います」との質疑に対し、「今年度、県の新規事業として、地域公共交通確保対策事業の一環で、県南以外に県北、鹿行、県西でも協議会が組織され、広域での公共交通ネットワークを検討しております。国、県、県南の関係市町村、公共交通の事業所を加え協議を行い、ルート、便数などについて、3回の協議会と4回の事務協議等のなかで各路線、4往復8便を決定しました」との答弁があり、全員異議なく了承いたしました。